

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35 (13)	火災時(特に夜間)、における具体的避難計画がない	具体的避難計画の作成(個々人の避難法も含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全体会議で火災対策を考える</li> <li>・ 各棟での連携方法を具体化</li> <li>・ マニュアル作成後の周知徹底</li> </ul>	6ヶ月
2	49 (18)	利用者を外出させる機会が少なかった	外出できる機会を増やす	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全員を連れ出そうとするのではなく、数人ずつの動きやすい人数で出かけられるよう努力する。</li> </ul>	6ヶ月
3	4 (3)	火事・水害・地震の防災時対策における地域との連携が確立されていない	ホームが地域に密着していく	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の防災関係の催しに参加(消防団との顔合わせ)</li> <li>・ 消防団との交流</li> </ul>	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

【評価機関】

特定非営利活動法人VAICコミュニティケア研究所